

○プログラムの目的

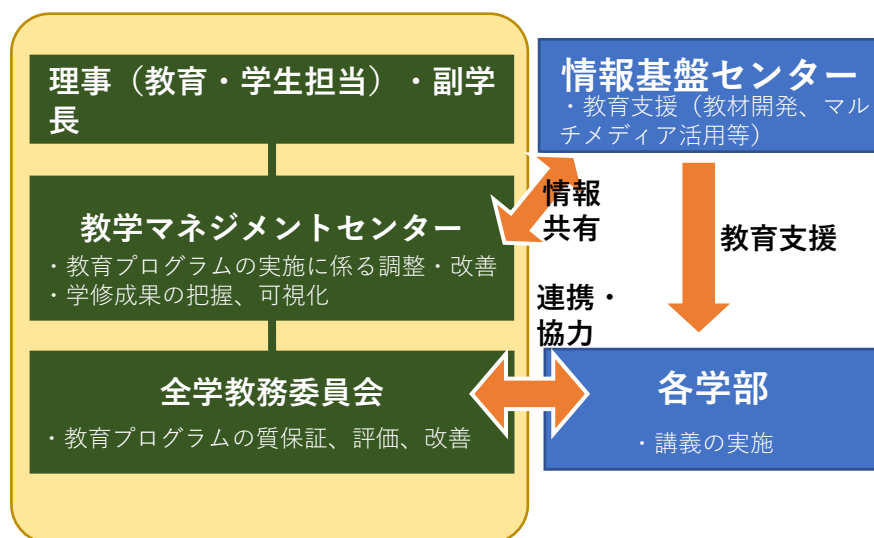
「AI戦略2019（統合イノベーション戦略推進会議決定）」に基づき、「文理を問わず、すべての大学生が、初級レベルの数理・データサイエンス・AIを習得する」及び「自らの専門分野への数理・データサイエンス・AIの応用基礎力を習得する」という国家戦略の達成に向けて、全学部学生を対象とした数理・データサイエンス・AI教育プログラムを実施する。

○身に付けることのできる能力

- ・数理・データサイエンスの考え方を獣医学における様々な問題に応用できる。
- ・数理やコンピュータの知識や技術を用いて様々なデータの情報処理を行い、考察ができる。
- ・目的に応じて適切なデータ収集・抽出・分析を行う能力やAI技術を活用し課題解決につなげることができる。
- ・代表的な確率分布とその性質について理解し、獣医学の問題に適用できる。
- ・各種データの統計的な取り扱いの方法について理解し、具体的に統計量の計算をすることができる。
- ・代表的な多変量解析の手法を使って、データの処理ができる。

○プログラム実施体制

教学マネジメントセンターは、「教育の実施に係る調整及び改善に関すること」、「学修成果や教育成果の把握・可視化に関すること」等、情報基盤センターは、「情報教育に関すること」、「教材開発及びマルチメディア環境を活用した教育活動の支援に関すること」等、全学教務委員会は、「教育の実施（内部質保証を含む。）に関すること」、「教育の評価に関すること」、「教育の改善に関すること」等を任務としている。2つのセンターと全学教務委員会が連携・協力し、「AI戦略2019（統合イノベーション戦略推進会議決定）」に基づき、「文理を問わず、すべての大学生が、初級レベルの数理・データサイエンス・AIを習得する」という国家戦略の達成に向けて、全学部学生を対象とした教育プログラムの策定、実施、質保証、教育改善・進化を行う。



岩手大学 MDASH 応用基礎プログラム（獣医学部）

○修了要件・科目構成

「生物統計学」、「データ分析演習」および「統計的機械学習実践」の合計3科目・5単位を全て取得すること。

授業科目	必修	選択	修了要件
生物統計学	2		2
データ分析演習	1		1
統計的機械学習実践	2		2
合計			5